

「湊川短大生有志10人が熊本でボランティア活動」



8月8日～12日熊本地震で被災した保育園児たちがのびのび遊べるように現地の保育グループが開く川遊び等の運営を手伝いました。保育や福祉を学ぶ者として何か出来ないかと学生からの提案で熊本県保育協議会が受け皿となり、2日目・3日目は「にしはら保育園」で、生活水優先のためプール遊びができない園児たちと近くの川で川遊び、その後近くのあんずの丘公園で虫取りや遊具で自由遊びをしました。4日目には、九州ルーテル学院大学の学生と瓦礫撤去・草取りを行いました。参加した学生たちは、この活動を通じて子供たちや被災者の方たちの不安を少し和らげることができた満足感と、子どもたちそれぞれの個性に寄り添った接し方の必要性を学んだようです。ただ、継続性が求められるボランティア活動をどう考えるかという課題も合わせて学んだ4日間でした。(活動報告書より)

2016年(平成28年)7月30日 土曜日

湊川短大生が熊本へ 園児の川遊びをお世話

熊本県三田市の被災地を訪れた湊川短大生有志10人が、園児の川遊びをお世話しました。園児たちは、川遊びを楽しみ、笑顔が溢れていました。

農地の不正転用を点検 市農業委 4日間の日程で巡回

三田市農業委員会が、市内各地の農地を巡回して、不正転用の点検を行いました。巡回は4日間の日程で行われ、農地の現状を確認しました。

三田市農業委員会 4日間の日程で巡回

三田市農業委員会が、市内各地の農地を巡回して、不正転用の点検を行いました。巡回は4日間の日程で行われ、農地の現状を確認しました。

附属北摂中央幼稚園「三田市消防フェアーに参加」



9月4日(日)三田市消防フェアー(郷の音ホール駐車場)に、幼年消防クラブ演技として附属北摂中央幼稚園(原口富美子園長)の園児たちがパラバルーン演技を披露しました。当日はお天気にも恵まれ、三田各地区選抜のポンプ操法大会や消防救助訓練等が行われました。防災意識を園児たちや保護者の皆さんが持つことで、将来きつと役に立つことでしょう。



三田松聖高等学校「クラブ活動トピックス」

■バスケットボール部

第63回
近畿高等学校バスケットボール選手権大会
平成28年6月24日(金)～26日(日)
・滋賀県立体育館
・におの浜ふれあいスポーツセンター
1回戦(本校)55-44(立命館守山)
2回戦(本校)47-110(洛南)

今回2年連続で出場した近畿大会は、1回戦を突破し全国でも名門である洛南高校と対戦した。高さ、パワー、スピードとも全てが格上の対戦相手であったので、全国の舞台で戦うのには何が必要であるのかが見えた試合でした。この試合は生徒にとって大きな財産となりました。



■陸上競技部

第68回
兵庫県高等学校ユース
陸上競技対校選手権大会
平成28年8月20日(土)
【1年男子砲丸投】
第2位 永田 悠人 記録 13m57
※近畿ユース大会出場

高校生になり砲丸の規格(中学5kg→高校6kg)が変わったことに苦戦していたが、自己ベストを大きく更新し近畿大会への出場権を得た。近畿大会での自己ベスト更新、さらに来年のインターハイに向けてがんばっていきます。



■アーチェリー部

第55回
近畿高等学校選手権大会
平成28年7月24日(日)～25日(月)
・大阪府岸和田浜工業公園

本校から、4名(塚本ゆか、堤千穂、西田有里、小島瑞月)が女子団体として出場したが、予選敗退した。団体は個人戦も兼ねており、その結果個人で3年小島瑞月が予選を通過。25日の決勝戦では、1回戦予選4位を下すも2回戦で敗退。ベスト16に終わった。



《お知らせ》

市内保育の充実を目的とした小規模保育事業の運営事業者として湊川相野学園が選ばれました。場所はエルムプラザ(すずかけ台)内で施設名は「ほるとこども園(仮称)」です。受け入れ定員は19人で、来年4月の開園に向けて関係行政・施工業者等との打ち合わせが始まります。